

# 業界の魅力伝える

## 埼電協が春日部工高で出前授業



川合副会長

埼玉東電業協会(岡村 一口会長)は6日、県立春日部工業高等学校で会員企業への就職サポートの一環として「業界説明」の出前授業を行った。



講師の深井氏

た。5、6時限を使って電気科2年の生徒76人前に、会員企業の若手技術者が電気設備工事業界の仕事を紹介。進路選択の参考として、地域の暮らしを支える業界の重要な役割を伝えた。

この日協会からは川合副会長、広報委員会の矢嶋博和委員長、深井正美委員、人材育成委員会の佐野雄朗委員長、金子圭副委員長、事務局の荒川清江専務理事ら幹部と、倉持電気(株)、中村電設工業(株)、柳万代電気工業の3社の社員が参加した。



講師の中村氏



講師の中山氏

われわれ電気を教える人間も非常にありがたいです」とあいさつ。

協会を代表して川合副会長は「出前授業も本日で3回目。今日は私たちの業界を理解していただき、来年の今頃は私たちの業界で活躍していることを期待しております。私から見ると電気工事は、かっこいい仕事だと思えます。社会の役に立つ仕事でもあります。ぜひ、われわれの業界に来てくださ」と将来の活躍に期待した。



講師の新島氏



講師の内田氏

といった民間工事、また庁舎、学校、体育館といった公共施設の工事など多岐にわたって存在する電気工事の内容を説明。会社内での仕事に関して、現場施工、施工管理、出身、キャリアの違う3



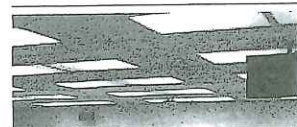
多くの生徒が進路選択の参考とした

人が、仕事内容を思い思みに目安として示した『キャリアルート』と日質疑応答では、現場施工以外にどのような仕事があるか、また公共工事などの入札の種類について、協会側が回答した。最後に佐野人材育成委員長が、入社時からの歩

### 確認申請手数料を無料

台風19号浸水被害の支援 さいたま住宅検査センター

さいたま住宅検査センター(岩崎康夫理事長)は11日、台風19号による浸水被害に対する支援策を明らかにした。具体的には、(写真)の添付により建築確認申請手数料を無料とする。期間は被害発生日から1年間。対象となる建築確認申請は住宅の被害が▽全壊▽大規模半壊▽半壊▽床上浸水と



同センターでは「被災者の方が1日も早く生活再建を実現できるように支援をさせていただきたい」と(企画管理部)としている。消防庁がまとめた台風19号による県内の住宅被害状況(2日午後2時現在)は、全壊132棟、半壊412棟、床上浸水2361棟などとなっている。

関東地方 労